



教育長との打ち合わせ



教育部 教育総務課 教育総務係
主事(3年目)

職種:一般事務
令和5年度入職

教育長室・教育委員室



職員紹介③

※内容は取材当時のものです。

とある1日のスケジュール



8:30 スケジュール・メール確認

10:30 経理作業(学校の光熱水費等)

12:00 昼休憩

13:30 教育長との打ち合わせ

14:30 調査回答業務

16:00 くにたちの教育原稿作成

17:30 退庁

Q1.現在の仕事内容

①学校運営のサポート②教育委員会全体(教育長および教育委員)のサポート
③教育広報誌の3つです。それに加え、教育に関連する事案で具体的な担当部署が不明な案件が集まる課でもありますので、突発的な業務も多々あります。

Q2.職場の雰囲気

とても過ごしやすいアットホームな職場です!
異動辞令が出たら寂しすぎて絶対泣いちゃうと思います。笑
特に私は今の部署に入職当初から在籍していますので、通常の業務内容に加え、社会人としての基礎まで全て教えて頂きました。今でもまだまだ新しい学びの連続です!



係長との打ち合わせ

Q3.国立市に就職を決めた理由

学生の頃はずっと警察官になりたかったんです。父が警察官だったこともあり、ずっと人の命を守る仕事がかっこいいと思っていました。漠然と、人の命を守る=警察官という方程式が頭の中にあり、それ以外の選択肢が自分では思い浮かばなくて。でも、学生のときに国立市の防災安全課でインターンに参加させて頂いて、考えが広がりました。日頃からもしもに備えて最善を模索している防災分野。利用者さんの今日、明日を支える為に奔走している社会福祉分野。安心安全なまち、暮らしやすいまちを維持するため日々整備を進めている都市整備分野等、市役所には様々な分野で市民の皆様のお手伝いをしている部署で溢れています。「日々を生きる。」当然のように思えて! 一番難しい、あたりまえの日常を裏からも表からも支えているのが市役所という場所なんだ、そう気づいてからはここで働きたいという選択肢一択でした。

Q4.仕事のやりがい

私が担当している「くにたちの教育」という広報誌は、限られた期間の中で、何度も、何人もの目で校正を行い、担当者全員で作りに上げていくものです。完成したものを褒められた時はやはり何物にも変えられない嬉しさがあります。自分だけで完結する業務はありません。時には部署間を超えて取り組む業務も沢山あり大変さもありますが、その分自身のやる気にも繋がっているように思います。

Q5.国立市の良いところ

正直この質問が! 悩みました。国立市はいいところが多すぎるから! 国立市はこじんまりとした市ではありますが、街中の至る所に文化や歴史や美しい自然等々、もっと知りたい! と思える素敵なコトやモノで溢れています。なのでぜひ一度街を訪れて欲しいです。そうすれば必ずあなたなりのすきが沢山見つかると思います。ちなみに私が一番好きな場所は国立市役所です! 笑

Q6.受験者へのアドバイス

どうしたら受かるのか? よりも、このまちで働くことでどんな自分になりたいのか、を思い浮かべられるといいのかなと思います。どこの市町村にも、素敵なところも、まだまだ足りていないところも、必ずあります。人間と同じで完璧なまちなんてありません。このまちをもっともっとよくするために、私にできることってなんだろう、私も国立市を受験するときそんなことを考えていました。あとは自分の熱意を限られた時間の中でどれだけ伝えられるか。これに尽きます! いくつかこのインタビューを読んでくれたあなたと、一緒に働けることを楽しみにしながら、私も今日からまた全力で頑張ります!! 一緒に頑張ろう!!



教育総務課のみなさん